

令和7年度 第3回 部門長会議(web) 議事録

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 令和8年3月25日(水) 19:30~20:30

場所 ZOOM ミーティング

参加者 森本 剛史、中山 章文、大鹿 均、棚橋 正智、浅野 栄太、杉下 毅、
大澤 稜、加藤 洋平、森川 咲子、松岡 涼太、石田 秀和、林 祐介
澤田 清矢、大村 将希、中切健太、

記録 中切健太

1、理事会報告

・2025 行事一覧について

日臨技の助成金を活用したものは、12個であった。

そのうち、学術部では10個であった。

2、令和8年度基礎力強化セミナーについて

フリートークの時間を円滑に運用する為に、議論が行われた。

学生の質問コーナーのようにして考えてきてもらった質問を発表する場にする。各部門ごとに何個か質問を考えておいて、回答を発表する場にする。といった意見が出た。

昨年度の新人サポート研修会では、時間が押しすぎてしまい質問時間、講義時間が十分に取れなかったため、今年度はランチョンセミナーを廃止し昼の時間を余裕を持つプログラムとする。

3、拡大研修会について

令和8年度担当の飛騨地区より企画書が提出された。

企画内容としては興味がわいてくるものであり、良好な意見があった。

しかし、以下のような難渋しそうな点がみられた。

・研修会のターゲットが当直者などになるのか、細菌担当者に向けてなのかが曖昧であった。

・部門別の内容について、企画と違う内容をした方が効果的である。

・準備や人員配置、講師の選定に難渋しそうである。

また、企画運営について、この規模の企画であると岐阜だけで行うのはもったいない、会場をWEB開催や岐阜での開催として参加人数を増やす、もう少し企画をスリム化してもよいのではという意見もあった。

実行委員会を立ち上げていただき内容をつめていかないといけない。

4、検査と健康展について

今年度の検査と健康展を学会の中で開催できないか？（学会の企画の一部？）

各部門、人員確保の問題もあるが、学会との同時開催に賛成であった。

中高生向けにして検査技師の仕事紹介をメインとする案が出た。

岐臨技執行部や日臨技へも確認を取り、同日開催が可能かどうかを検討していく。

5、中部圏支部学会について

今年度の部門別企画は2～3部門の合同企画となっている。

各部門の進捗状況の確認をおこなった。

各部門でテーマは定まってきたが、内容や人員の調整などの詳細を詰めているところである。

学会で使用予定のアンケート機能なども有効に活用いただきたい。

6、その他


令和8年度の役員改定にて部門長の変更が行われる。


学術部長 森本先生→石田先生

検査総合部門 杉下先生→林先生

遺伝子染色体部門 中山先生→澤田先生

以 上

署名人 _____ 森本 剛史  印

署名人 _____ 大村 将希  印